

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		国際の平和と安定に対する取組				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度は記載出来ない。	番号	⑦
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,074,556	2,091,231	2,293,827	2,742,051	3,116,749
	補正予算（千円）	0	0	48,811	0	
	繰越し等（千円）	0	75,632	0		
	計（千円）	2,074,556	2,166,863	2,342,638		
執行額（千円）		1,883,378	1,957,492	2,174,055		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>【中長期的かつ総合的な外交政策の企画立案と対外発信】モニタリング結果を踏まえ、必要な予算を重点的に要求する一方、外交青書作成関係経費及び外交・安全保障関係調査研究事業費の見直しにより、予算の減額要求を行った。</p> <p>【日本の安全保障に係る基本的な外交政策】モニタリング結果を踏まえ、①アジア太平洋地域及び国際社会の平和と安定を確保するため、ARFを始めとする国際会議への参加や民間レベル（トラック2）の枠組みへの参加など、安全保障分野における地域内の協力関係の進展・信頼醸成・相互理解の促進、②海上輸送の安全確保のため、ソマリア沖・アデン湾海賊問題及びアジア海賊・海上武装強盗問題に対する取組、③「我が国の北極政策」に基づき、我が国が持つ北極に係る科学的知見を発信しつつ、二国間・多国間での協力関係強化を通じ、我が国として北極を巡る国際的秩序形成に積極的に参画するための取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から一部経費の減額を図り、必要な経費を要求した。</p> <p>【国際平和協力の拡充、体制の整備】モニタリング結果を踏まえ、国際社会の平和と安定に向けた国連PKO等への派遣を始めとする国際平和協力の推進・拡充、国際平和協力分野の人材の裾野を拡充するための取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から一部経費の削減を図り、必要な経費を要求した。</p> <p>【国際テロ対策協力及び国際組織犯罪への取組】多様化・複雑化する国際テロ及び国際組織犯罪の防止のためには、国際社会の一致した継続的取組が重要である点を踏まえ、各国と協力して国際テロ及び国際組織犯罪対策への取組を強化するために必要な経費を要求した。</p> <p>【宇宙に関する取組の強化】モニタリング結果を踏まえ、安定的かつ持続可能な宇宙環境を確保するため、規範づくりを始めとする国際的な議論に積極的に参画・貢献し、宇宙先進国等との各国政府との対話の開催を通じ、各国政府との国際宇宙協力を推進するために必要な経費を要求した。</p> <p>【国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現】現在行っている事業を着実に継続実施していく必要があるところ、安保理改革を始めとする国連の諸改革の実現に向けた取り組みの強化、国連改革の進展に資する国連政策に関する研究・諮問・啓発・広報活動の強化、国際機関における邦人職員増強に必要な経費を要求した。</p> <p>【国際社会における人権・民主主義の保護・促進のための国際協力の推進】我が国の人権及び民主主義分野での外交政策に関する意見交換、国際人権・人道法の普及、理解の増進等、並びに政府報告の作成・提出を含む主要人権条約の履行及び女性の権利の保護・促進並びに女性・ジェンダー問題に関する我が国取り組みの広報等に関する経費を要求した。また、我が国における難民や難民認定申請者が我が国社会に適応して生活していくことは社会的安定のために重要であり、難民認定者の我が国定住のための各種支援事業、難民認定申請者の生活保護等のための経費及び平成22年度より開始している第三国定住に係る国内における支援事業に必要な経費を要求した。</p> <p>【軍備管理・軍縮・不拡散への取組】我が国は、核兵器不拡散条約（NPT）体制の強化、国連総会での核兵器廃絶決議の提出・採択、包括的核実験禁止条約（CTBT）の早期発効及び核兵器用核分裂性物質生産禁止条約（FMCT）の早期交渉開始に向けた働きかけ、国際原子力機関（IAEA）の保障措置の強化・効率化、輸出管理体制の強化等、核軍縮・不拡散に向けた各種取り組みを積極的に行っているが、今般の政策評価結果を受けて、必要な調整を行った結果を反映した。</p> <p>【原子力の平和的利用のための国際協力の推進】現在行っている事業を着実に継続実施していく必要があるところ、国際原子力機関（IAEA）等の国際機関や各国との協力案件や協議の実施等に必要な経費を要求した。また、IAEAの技術協力活動支援のための拠出に必要な経費を要求した。</p> <p>【科学技術に係る国際協力の推進】我が国の科学技術力を外交に活用するとともに、外交を通じて我が国の科学技術向上に資するため、引き続き科学技術外交に積極的に取り組む。限られた予算及び人的投入資源について、更なる有効活用をするために行った見直し結果を反映した。</p>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	国際の平和と安定に対する取組					番号	⑦		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	外務本省	分野別外交費	国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	2,514,829	2,808,556	△ 44,020
	●	2	一般	在外公館	分野別外交費	国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	227,222	308,193	△ 5,022
	●	3							
	●	4							
	小計						2,742,051 <〇〇,〇〇〇> の内数	3,116,749 <〇〇,〇〇〇> の内数	△ 49,042
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<〇〇,〇〇〇> の内数	<〇〇,〇〇〇> の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<〇〇,〇〇〇> の内数	<〇〇,〇〇〇> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<〇〇,〇〇〇> の内数	<〇〇,〇〇〇> の内数	
合計						2,742,051 の内数	3,116,749 の内数	△ 49,042	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	国際の平和と安定に対する取組				番号	⑦	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
外交青書作成関係経費	●	1	23,185	23,134	△ 51	△ 51	モニタリング結果を踏まえ、必要な予算を重点的に要求する一方、外交青書作成関係経費のうち、外交青書の梱包発送費について実体を見直し、予算の減額要求を行った。
外交・安全保障関係調査研究事業費	●	1	538,845	523,589	△ 15,256	△ 15,256	モニタリング結果を踏まえ、外交・安全保障調査研究事業費補助金の見直しを行い、調査研究機関間知的アセット共有事業を平成30年度概算要求において皆減とした。
ARF関係会合経費	●	2	631	0	△ 631	△ 631	モニタリングの結果を踏まえ、施策の達成に向けた取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から事業内容の見直しを行い、他事業への組替のため予算要求を行わないこととした。
我が国の安全保障政策に関する発信及び理解促進経費	●	1	8,679	7,368	△ 1,311	△ 1,311	モニタリングの結果を踏まえ、施策の達成に向けた取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から実施回数等の見直しにより経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。
平和維持能力構築関連経費	●	1	8,509	3,138	△ 5,371	△ 5,371	モニタリングの結果を踏まえ、施策の達成に向けた取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から実施期間の見直しにより経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。
我が国の安全保障政策に関する発信及び理解促進経費	●	2	1,293	0	△ 1,293	△ 1,293	モニタリングの結果を踏まえ、施策の達成に向けた取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から事業内容の見直しを行い、予算要求を行わないこととした。
平和維持能力構築関連経費	●	2	1,043	995	△ 48	△ 48	モニタリングの結果を踏まえ、施策の達成に向けた取組を継続しつつ、更なる効率化・効果的実施の観点から積算単価の見直しにより経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。
国際テロ・組織犯罪関連条約に関するワークショップ開催経費	●	1	4,964	4,854	△ 110	△ 110	モニタリングの結果を踏まえ、招へい費について経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。
穏健主義育成のための文明間対話事業	●	1	11,946	11,220	△ 726	△ 726	モニタリングの結果を踏まえ、招へい費について経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。
難民救援業務に必要な経費	●	1	497,262	489,039	△ 8,223	△ 8,223	モニタリングの結果を踏まえ、生活援助費の積算人数等の見直しを行い予算の減額要求を行った。

事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
女性関連国際シンポジウム開催等広報啓発経費	●	1	91,547	86,453	△ 5,094	△ 5,094	モニタリングの結果を踏まえ、事業内容を見直し、経費削減を図り、予算の減額要求を行った。
在外公館における女性関連セミナー開催経費	●	1	6,501	3,911	△ 2,590	△ 2,590	モニタリングの結果を踏まえ、事業内容を見直し、経費削減を図り、予算の減額要求を行った。
包括的核実験禁止条約(CTBT)発効促進関係経費	●	1	5,288	0	△ 5,288	△ 5,288	モニタリングの結果を踏まえ、包括的核実験禁止条約(CTBT)発効促進関係経費については所要の目的を達成したため、予算要求を行わないこととした。
包括的核実験禁止条約(CTBT)発効促進関係経費	●	2	3,050	0	△ 3,050	△ 3,050	モニタリングの結果を踏まえ、包括的核実験禁止条約(CTBT)発効促進関係経費については所要の目的を達成したため、予算要求を行わないこととした。
合計						△ 49,042	